

公益社団法人愛知県医師会 第22回(定例)理事会議事録

開催日時：令和元年10月24日(木) 午後2時30分～午後4時35分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充明

副会長(代表理事)／城 義政 市川朝洋 杉田洋一

理事／伊藤健一 加藤雅通 西山 朗 榎尾富二 樋口俊寛

瀬瀬雅明 細川秀一 野田正治 林 義久 浅井清和

田那村 収 小出詠子 渡邊源市

監事／川上雅正 横井 隆

代議員会議長／服部 達哉

代議員会副議長／伊藤宣夫 山本 楯

欠席者

理事／大輪芳裕 湯澤由紀夫

監事／野口良樹

議事録作成者 加藤結花

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者22名(うち理事17名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①NPO 法人病診連携フォーラム・東海(理事長 平山治雄)主催の第24回市民公開講座
〔11/3(日・祝)〕の後援について

②愛知県小児科医会(会長 岡田純一)主催の第55回子どもの健康を守る会〔R2.2/15
(土)〕の共催について

③豊田加茂医師会(会長 渡邊 真)主催の日医認定産業医研修会 [R2. 2/19(水)] の共催について

④一般社団法人瀬戸旭医師会(会長 鳥井彰人) 主催の日医認定産業医研修会 [R2. 2/27(木)] の共催について

榎尾理事より説明され、上記 1-(1)-①～④について一括承認を求め、承認された。

(2)愛知県地域医療対策協議会地域枠医師赴任等調整部会参与の委嘱について

榎尾理事より説明され、本会の柵木会長を推薦することが承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下の No. 1～2 の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	11/25(月)	愛知県医師会地域医療政策研究機構委員会	801・802 会議室	伊藤理事 小出理事
2	12/11(水)	患者・家族のつどい 障害年金勉強会①	803・804 会議室	樋口理事 渡邊理事
	12/13(金)	膠原病	6 階研修室	
	R2. 1/10(金)	網膜色素変性症	〃	
	1/17(金)	障害年金勉強会②	〃	
	3/12(木)	神経難病	803・804 会議室	

—協議事項—

3. 税務調査による消費税修正申告について

柵木会長より説明され、愛知県医師会医療秘書学院及び愛知県医師会立名古屋助産師学院の消費税修正申告額を、資料の通り支払うことが承認された。

4. 消費税増税に伴う公益社団法人愛知県医師会会館管理規程の一部変更について

西山理事より説明され、資料の通り一部変更(消費税 8%から 10%に伴う負担金の変更)することが承認された。なお、令和 3 年 4 月 1 日より施行される。

5. 消費税増税に伴う事務所賃貸料の改定について

西山理事より説明され、資料の通り改定(5%から 10% : 平成 14 年度の改定以来)することが承認された。なお、令和 3 年 4 月 1 日より施行される。

6. 令和1年度視覚障害リハビリテーション・補助犬関連施設合同説明会〔11/20(水)〕の共催・職員派遣について

樋口理事より説明され、標記説明会の共催及び職員を派遣することが承認された。

7. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日医第9回医師の働き方検討委員会〔10/16(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

市川副会長より、医師の働き方改革に関する検討会報告書の概要について議論がなされたと報告された。また、厚労省より、A水準・B水準・C-1水準・C-2水準の指定の枠組み等について説明がなされたと報告された。B水準希望の医療機関は、医師労働時間短縮計画を都道府県に提出し、評価機構による評価を受けることになるが、評価機構が定まっていないことが問題であると補足された。

2. 日医広報委員会〔10/17(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

杉田副会長より、報告事項では、「日医君」のLINEスタンプの完成について、また、診察中に患者やその関係者による不適切な録画・録音等への対応については、患者が不快にならないような断りの文を作成して院内に掲示できるようにすることが望ましいとの説明があったと報告された。協議事項では、かかりつけ医に関する冊子の作成について説明され、その他、日本医師会を広報する方法について検討したと報告された。

3. 日医死体検案研修会(基礎)並びに警察活動等への協力業務検討委員会「打合せ会」〔10/20(日)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より、死体検案研修会では、死体検案に係る法令の概説、死体検案書の作成等について説明があったと報告された。人口減少、多死社会、団塊の世代の死亡が増えることにより、検視検案件数も増加すると補足された。また、打合せ会では、令和元年度都道府県医師会警察活動に協力する医師の部会全国協議会及び同学術大会について、総務省死因究明に関する政策評価に伴う調査について話し合われたと説明された。

4. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo.1～No.2 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	*10/19(土)	日本医師会生涯教育講座【耳鼻咽喉科】	119名	田那村理事
		〃【泌尿器科】	64名	浅井理事
2	10/20(日)	産業医研修会	124名 152名 142名	西山理事 樫尾理事

【行政、その他関係団体等会議について】

5. 愛知県医療審議会 5 事業等推進部会 [10/18(金)] について

(愛知県主催：愛知県議会議事堂)

城副会長より、大規模災害の保健医療体制の見直しで、県庁の災害医療調整本部を保健医療調整本部と名称変更し、保健師の派遣を含め、全ての保健医療活動の調整を担うことについて承認されたと報告された。愛知県救急医療協議会が設置された事により救命救急センターの設置には、この協議会の意見を聴くこととなった。また、救命救急センター1か所、地域支援病院2か所が承認された。地域周産期母子医療センターが新たに1か所認定されたと説明された。大規模災害の保健医療体制(本庁・保健所体制案)について説明された後、本理事会にて意見交換がなされた。結果として、本庁体制案(組織図上)では「保健医療調整本部」の中にく愛知県医師会>を含むこと、「公衆衛生支援本部」の下にくJMAT>を組み入れること、保健所体制案(組織図上)では「保健医療調整会議」にく地区医師会長>を含むことを強く申し入れるよう、柵木会長は城副会長に依頼された。

6. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知支部 [9/24(火)] について

(東海北陸厚生局主催：東海北陸厚生局)

杉田副会長より、保険医療機関・保険薬局、保険医・保険薬剤師、保険医療機関・保険薬局廃止等件数の医科・医師について説明された。また、社会福祉法人の医療機関の開設について説明され、この協議会に提出される新規医療機関は開設の認可が下りていることから、保健所での認定時に厳しく審査していただくよう申し入れたいと補足された。

7. 支払基金幹事会 [10/9(水)] について

(支払基金主催：支払基金)

杉田副会長より、第21次審査情報提供(医科)として、医薬品の情報説明がなされたと報告された。また、台風15号による被災に関する診療報酬等の請求の取扱いと請求状況、原審査の状況(医科)について説明された。入院当日に虫垂切除術(虫

垂周囲潰膿瘍と伴わないもの)を実施した患者に対して、新たに救急医療加算1の算定が認められるようになったと説明された。

8. 令和元年度第1回愛知県後期高齢者医療制度に関する懇談会〔10/11(金)〕について

(愛知県後期高齢者医療広域連合主催：国保会館)

杉田副会長より、保険料算定の仕組み、現行の保険料率、現行の一人当たり保険料について説明がなされた。平成28・29年度保険料と比較し、平成30・31年度の一人当たり保険料は減じたが、理由としては、被保険者一人当たりの医療給付費が減少したこと、剰余金を活用したことによると補足された。

9. 令和元年度第1回愛知県救急医療協議会〔10/15(火)〕について

(愛知県主催：愛知県東大手庁舎)

細川理事より、愛知県医療審議会5事業等推進部会の下部組織として今回初めて開催され、会長に私(細川理事)、副会長に愛知県病院協会会長の浦田先生が選出された。今後、第3次救急の医療体制、救命救急センターの指定、機能評価等について実施していくと説明された。議題では救急医療協議会の設置について、救命救急センターの指定について協議を行い、平成30年度救急搬送件数について報告がなされたと説明された。

10. 愛知県社会福祉協議会運営監視合議体現地訪問調査〔10/15(火)〕について

(愛知県社会福祉協議会主催：みよし市社会福祉協議会) (林理事)(野田理事)

林理事より、実施状況報告では、相談件数は多いものの現在の日常生活自立支援事業契約者数は17名に留まっていることが明らかとなったと報告された。その後、個別事例について意見交換を行い、金銭管理及び個々の契約者ファイルについても適切に管理されていることを確認したと説明された。

【その他事項について】

11. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

令和元年10月24日